

あしよる

広報

2010
NO.689



○是寄ふるさと盆踊り・両国花火大会
○是寄町職員の給与と職員数

足寄ふるさと盆踊り 両国花火大会

8月15日、第31回足寄ふるさと盆踊り両国花火大会（実行委員会主催）が町民センター駐車場と利別川河川敷などで行われました。あいにくの雨でステージショーや子ども縁日の会場が町民センター駐車場から町民センター内に変更となりましたが、町内外から約12,000人が訪れにぎわいました。



祭り

は午後1時にスタートし、町民センター内では各種ショーや足子連（町地域子ども会育成連絡協議会）出店の子ども縁日が行われたほか、町卓球連盟による卓球体験コーナーが開かれました。ステージではSTVのマスコットキャラクター、ファイビー&ファイニーショーやラフ→チケットのお笑いショー、あっち幾三のものまねショーが行われ、大人から子どもまで大勢訪れ楽しんでいた様子でした。



あっち幾三



ラフ→チケット



ファイビー&ファイニー



クマさん



子ども縁日



卓球体験コーナー



仮装盆踊り団体の部優勝 おけさおどり



仮装盆踊り個人の部優勝
リョウジンカン

しんでいました。子ども縁日では、子どもたちは輪投げや射的などのゲームに夢中になっていました。また大道芸人のクマさんによるパフォーマンスショーも行われ、バルーンアートやジャグリングが披露されました。

雨の

降る中行われた子ども盆踊りは、浴衣や甚平姿の子どもたちが足寄音頭に合わせて元気よく踊っていました。仮装盆踊りには個人の部に10組、団体の部に7組が出場しました。それぞれ趣向を凝らした衣装と踊りを披露し、観客の目を楽ませていました。

両国

花火大会（十勝毎日新聞社共催）

は「Opening Passion」「花火ワンダーランド2010」「Next Generation」の3部構成で行われました。それまで降っていた雨もやみ、中国花火やスターマインなど約8,000発の花火が色とりどりに夏の夜空を埋め尽くし、観客を魅了していました。



■級別職員数（一般行政職）

（平成21年4月1日現在）

区 分	標準的な職務	職 員 数
6 級	課 長 参 事	11人
5 級	室 長 主 幹	30人
4 級	主 査	32人
3 級	主 任	27人
2 級	主 事 技 師	12人
1 級	主 事 主事補 技師補	8人
計		120人

- ・区分は足寄町給与条例によります。
- ・標準的な職務内容とは、それぞれの級の代表的な職務です。

■期末・勤勉手当支給率

（平成21年4月1日現在）

区 分		期末手当	勤勉手当	加 算 措 置	
足寄町	6 月	1.4月分	0.75月分	有	役職による加算
	12月	1.6月分	0.75月分		
	計	3.0月分	1.50月分		
国	6 月	1.4月分	0.75月分	有	役職による加算
	12月	1.6月分	0.75月分		
	計	3.0月分	1.50月分		

■職員の主な手当の状況

（平成21年4月1日現在）

手当の名称	内容および支給（額）単価	
扶 養 手 当	配偶者	13,000円
	扶養親族1人につき	6,500円
	配偶者のいない扶養親族1人目	11,000円
	満16歳の年度始めから満22歳の年度末まで の子1人につき	5,000円加算
住 居 手 当	家賃の額に応じ25,500円を限度に支給	
	持家の場合 新築から5年	18,500円
	6年以降	16,000円
通 勤 手 当	交通機関利用者	
	運賃の額55,000円を限度に支給	
	自動車等利用者 片道2km以上	
	距離に応じ2,000～24,500円支給	
管理職手当	課長等の職 給料月額×10％	
	室長等の職 給料月額×8％	
寒冷地手当	基準日に在職する職員に支給	
	世帯主 扶養親族あり	131,900円
	扶養親族なし	72,900円
	その他の職員	51,700円

■年齢別職員構成の状況

（平成21年4月1日現在）

区 分	職員数	区 分	職員数	区 分	職員数
20歳未満	0人	32～35歳	25人	48～51歳	25人
20～23歳	3人	36～39歳	22人	52～55歳	24人
24～27歳	14人	40～43歳	26人	56～59歳	30人
28～31歳	25人	44～47歳	23人	60歳以上	5人
合 計					222人

用語解説

給 与＝勤務の対価として職員に支払われる、給料、手当など

給 料＝給与から手当を除いたもの

普通会計＝収益事業・公営企業を除いた特別会計と一般会計の合計

類似団体＝人口および第2次・第3次産業人口比率の類似している団体

一般行政職＝税務職、福祉職、医療職、看護保健職、企業職、技能労務職以外の職種

■人件費の状況（普通会計）

年 度	平成20年度
歳 出 総 額	8,758,004千円
人 件 費	1,326,962千円
人 件 費 率	15.2％
人件費のうち職員給与	984,670千円
職 員 給 与 比 率	11.2％

人件費には、議会議員や非常勤特別職の報酬、町長など特別職の給与、職員の給与、退職手当組合負担金などが含まれています。

■職員の初任給の状況

（平成21年4月1日現在）

区 分		給 料 額	
一般行政職	大学卒	足寄町	172,200円
		国	172,200円
	高校卒	足寄町	140,100円
		国	140,100円

■特別職等の報酬等の状況

（平成21年4月1日現在）

区 分	給 料	期 末 手 当	
町 長	740,000円	6 月期	給料月額×1.9月分
副町長	610,000円	12月期	給料月額×2.1月分
教育長	560,000円	計	4.0月分

■議会議員の報酬等の状況

（平成21年4月1日現在）

区 分	報 酬	期 末 手 当	
議 長	250,000円	6 月期	報酬月額×0.6月分
副議長	210,000円	12月期	報酬月額×0.6月分
議 員	190,000円	計	1.2月分

■退職手当の支給率

（平成21年4月1日現在）

区 分	勤 続 年 数	自 己 都 合	勸奨・定年	そ の 他 の 加 算
足 寄 町	勤続20年	23.50月分	30.55月分	・ 定年前早期退職特例措置 2～20％加算
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	・ 勸奨による退職時特別昇給 8～12号給
	最高限度	59.28月分	59.28月分	
国	勤続20年	23.50月分	30.55月分	・ 定年前早期退職特例措置 2～20％加算
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	
	最高限度	59.28月分	59.28月分	

足寄町職員の給与と職員数

町民の皆さんに町職員の給与などについて、その内容をご理解いただくために、あらましをお知らせします。

平成17年度から公務員制度の公平性、透明性の確保などを目的に、給与等の状況のほか人事行政の運営等、各市町村の制度がどのようになっているかを公表することが義務付けられています。

足寄町のホームページ（<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>）でも公表していますのでご覧ください。

■職員の平均年齢・平均給料月額・平均給与月額の状況

（平成21年4月1日現在）

区 分	一 般 行 政 職		
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
足 寄 町	43.6歳	343,100円	379,712円
類似団体	43.7歳	326,346円	357,026円
国	41.5歳	325,521円	391,770円

平均給与月額には時間外勤務手当と特殊勤務手当を含んでいません。これは、国家公務員の公表数値にこれら手当が含まれていないため、同じ算出方法で比較するために除いているものです。

職員の給与に関してご不明な点は、総務課総務室職員担当までお問い合わせください。

☎25－2141内線323

国際交流員

リア・パーさんが帰国

足寄町国際交流員のリア・パーさんが5年間の任期を終え、8月25日に帰国しました。

リアさんは、キャサリン・ラブさんの後任として姉妹都市カナダ・アルバータ州ウエタスキウイン市友好協会の推薦を受け、平成17年9月に第8代目の国際交流員として来町されました。

リアさんは、教育委員会生涯学習室に勤務し、町内小・中学校における英語指導や保育園などでの英語活動を行ったほか、町のイベントにも積極的に参加し、多くの町民の方々と交流を深めました。

また、プライベートでは書道や三味線教室に通うなど、日本の文化を吸収しようと努力されていました。日本食にもチャレンジし、特に、天ぷらや豚丼、おでんが気に入ったようでした。

帰国にあたり、リアさんからのメッセージをご紹介します。

メッセージ

5年間という年月は、私にとって驚くほど早く過ぎてしまいました。今は、帰国の準備をしています。いまだに足寄町を去る実感がわきません。

2005年3月に国際交流員の募集記事を見つけ、小さいころから夢に見ていた日本に行く最高のチャンスだと喜びました。私にとって国際交流員として働けるだけではなく、日本文化にじかに触れる機会を頂けたことは本当に幸運でした。

国際交流員として5年間活動し、各種イベントや事業でさまざまな年齢の方々と触れ合うことができました。その中で特に印象に残っているのは、小学校や保育園での仕事でした。足寄保育園どんぐりで行った英語クラブ「ペピーキッズ(写真①)」を昨年から町内3カ所のへき地保育所でも始め、子どもたちに英語を教えることができました。小さな子どもたちに英語を教

えること

は大変だ

と聞いて

いました

が、足寄

町の子ど

もたちは

元気いっ

ぱいで全

く大変と

感じませ

んでした

私はいつ

も楽しく

英語を教

えること

ができた

したが、

それと同

じくらい

子どもた

ちも私と

の時間を

楽しんで

くれていた

うれしいです。

また、プライベートでは書道や三味線(写真②)を習いました。日本に



①

に感謝しています。書道は今年6月、初段に合格し雅号「湖春」を取得しました。三味線は町民芸術祭などのイベントで発表することができました。



②

足寄町での生活は本当に楽しく、多くの素晴らしい思い出をつくることができました。この思い出を胸に、帰国してからも足寄町でできた友人たちと交流を続けていきたいです。カナダへ帰ることは楽しみであると同時に悲しくもあります。足寄町で出会った人や数々の経験は、まさに「一期一会」です。私のかげがえのないものになりました。最後に、足寄町民の一員となれたことに誇りを感じています。私を受け入れてくれた町民の皆さんに、心から感謝しています。本当にありがとうございました。

「それでは、また会う日まで！」

リア・パー

平成22年10月1日

国勢調査を実施します

10月1日、国勢調査が全国一斉に行われます。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象として行い、人口や世帯の実態を明らかにする国の最も基本的な統計調査として大正9年(1920年)以来5年ごとに実施しています。国勢調査の意義と重要性をご理解いただき、協力をお願いします。

◆調査の沿革(人口等)

- 第1回 大正9年 5596万人
- 国勢調査を開始
- 第11回 昭和45年 1億0467万人
- 人口1億人突破
- 第18回 平成17年 1億2777万人
- 国勢調査人口のピーク
- 第19回 平成22年10月1日に実施

今回の調査は、本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口や世帯を明らかにする重要なものです。また、国勢調査は、日本だけではなく世界各国で実施されており、日本は「2010年ラウンド世界人口センサス計画」に参加しています。

◆調査期日・調査の対象

平成22年10月1日現在、日本国内に普段住んでいるすべての人を対象として調査を行います(日本に居住する外国人も対象となります)。

◆調査の流れ

調査は、地区を担当する国勢調査員が9月下旬に各世帯を訪問し、調査票を配布する方法で行われます。調査後は、すべての調査票が総務省統計局に集められ、独立行政法人統計センターで集計されます。

◆調査項目

男女の別、出生の年月、5年前の住居の所在地、就業状況、従業地・通学

地、住居の種類など20項目です。

◆調査票の提出

今回の調査から、個人情報保護意識の高まりに対応し、配布された封筒に調査票を入れ封をして調査員に手渡していた、だくことになりました。また、昼間不在の世帯が増加していることから、郵送でも提出できるようになりました。統計法では、調査対象者が安心して調査票に記入いただけるよう、調査員をはじめとする調査関係者に対して、調査票の記入内容を厳重に保護することを定めています。調査票に記入いただいた内容は、統計の作成に関連する目的以外に使用することはありません。集計が完了した後は調査票を溶かし再生紙にすることになります。



◆調査結果の利用

国勢調査の結果は、少子高齢化や就業・雇用などの実態を地域ごとに明らかにし、直面している重要課題に対する施策に利用されます。

・法定人口としての利用

衆議院小選挙区の画定の基準、都道府県・市町村議会の議員定数の基準、地方交付税の交付金算定の基準など

・行政施策の基礎資料としての利用

福祉施策、生活環境整備、防災対策等の国・地方公共団体におけるさまざまな施策の実施や計画の策定など

・教育、民間など広範な分野で利用

人口学、経済学等の学術研究、人口の将来推計、小・中学校等の教育用資料、企業の需要予測や店舗等の立地計画 など

国勢調査e-ガイド

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

あなたの調査票には、日本の未来がつまっています。調査票への回答をお願いします。

詳細 役場総務課企画財政室

☎ 25-2141 内線319



8.1 交通安全を呼び掛ける

足寄ライオンズクラブ（和知紀夫会長）が足寄交番前で交通安全街頭啓発運動を行いました。会員ら14人は「シートベルト着用」「スピードダウン」と書かれたたすきを掛け、通過するドライバーにジュースや交通安全を呼び掛けるパンフレットなどを手渡し、安全運転を訴えました。



8.2 反核平和の火リレー

核廃絶と戦争のない平和な世界への願いを込めて平和の火を全道で走りつなぐ、反核平和の火リレー（実行委員会主催）が行われました。参加者は、7月20日に宗谷管内の幌延町を出発した火を本別町から受け継ぎ、反核平和を訴えながら市街地を行進した後、陸別町へ走りつなげました。



8.5-6 アウトドア体験

すすめ！あしよろ☆冒険王「野外生活体験！冒険王キャンプ in あしよろ」がネイパルあしよろで開かれ24人が参加しました。子どもたちは、職員らの指導の下、班ごとに分かれて協力しながらテント設営や夕食（カレーライス）作りを体験しました。2日目には、虫捕りなどを行いました。



8.5 七夕まつり

あしよろ保育園どんぐりで七夕まつりが行われました。浴衣や甚平姿の子どもたちがお面やくじ引き、ヨーヨーなどの縁日コーナーを楽しみました。会場の柳の木には、将来の夢など子どもたちのさまざまな願い事が書かれた手作りの短冊が飾られ、木の周りでは子どもたちによる盆踊りが披露されました。



7.24 夏まつり

町特別養護老人ホームあゆみの園で利用者や家族などが参加して夏まつりが開かれました。会場では職員とボランティアが焼き鳥やフランクフルトなどの料理を振る舞いました。ステージでは町内で活動する ^{あみじゃかん}Amiija神が演奏を披露し、参加者は曲に合わせて手拍子や歌を歌い楽しみました。



7.25 練習の成果を披露

第16回芸能発表会が町民センターで開催され、町文化協会に加盟する団体から延べ120人が出演しました。和太鼓や民謡、詩吟、カラオケ、三味線など30演目が披露され、会場に詰め掛けた180人の観客から大きな拍手が送られました。またお昼には麺打ち同好会が150食分のそばを振る舞いました。



7.26 健闘を誓う

夏の全国高校総合体育大会（インターハイ）で陸上男子1500メートルに出場する足寄高校陸上部の清水達也君（2年）が役場を訪れ安久津勝彦町長に出場報告を行いました。清水君は抱負を語り、安久津町長から激励されました（インターハイは7月28日から沖縄県沖縄市で開催されました）。



8.1 清掃活動に汗を流す

8月第1日曜の全国自然公園一斉清掃キャンペーンに合わせ、クリーン阿寒（阿寒湖畔エコミュージアムセンター運営推進協議会主催）がオンネトー周辺で行われました。参加者はアカエゾマツ純林探勝路清掃コース、湯の滝遊歩道清掃コースなどに分かれ、森林浴を楽しみながら清掃活動に汗を流しました。

8.8 記念講演会

足寄消費者協会の設立5周年記念講演会があしよろ銀河ホール21で行われ約50人が聴講しました。しんどう医院の進藤正二院長が「中高年の健康について」と題して、血圧コントロールの重要性やコントロール方法を解説。「家庭で朝と夜に血圧の測定をして自分の血圧を確認しましょう」と話されました。



8.9 優勝を報告

第21回北海道新聞帯広支社杯全十勝市町村対抗パークゴルフ大会が8月8日にときわコースなどで開かれ、十勝管内から19市町村166人が参加し熱戦を繰り広げました。町内からは、男女各5人が出場し出場選手のスコアトータルで競われる団体戦で見事優勝を果たしました。



8.9 三井浩二さんの野球教室

本町出身のプロ野球選手として埼玉西武ライオンズで活躍し、今年3月に現役を引退した三井浩二さんの野球教室が里見が丘野球場で行われました。足寄中学校野球部員19人が参加し、三井さんから野球の基本となるキャッチボールをはじめ守備や打撃、投球について指導を受けました。



8.20 冥福を祈る

平成22年足寄町戦没者追悼式が町民センターで行われ、遺族や来賓など約100人が参列しました。追悼のことばでは足寄高校生徒会長の青木菜々子さんが「二度と戦争が起こらぬよう平和な社会の実現を誓います」と述べ、参加者全員で戦争の犠牲となった本町関係者121柱の冥福を祈りました。



足寄町の皆さんジャンボ（こんにちは）！青年海外協力隊リポート、サフィタンザニア最終号をお届けします。自身は今年27日に2年間の任期を終え帰国となります。バガモヨ県庁地域開発課に配属されて2年、何か大きな事を成し遂げた訳ではありませんが、

養鶏、農産物、手工芸など現金収入を得る技術を学んでもらうためにセミナーを開催するなど、バガモヨ県の人々の生活が良くなるよう、農村部の女性グループ支援を中心に活動してきました。また、ボランティアとして活動する中で、タンザニアの人々に教えてもらった事、気付かせてもらった事、考えさせられた事がとても多く、人として学ぶ機会を与えて頂いたと思っています。

初回から使い続けてきたスワヒリ語のあいさつ「ジャンボ」は覚えて頂けましたか？

みなさんのタンザニアに対する印象



はどのように変化したでしょうか？地図上では日本とタンザニアはとても遠く、現地の人々や生活を想像するのは簡単ではないでしょう。足寄町の皆さんに、タンザニアという国、文化、人、生活について少しでも知って欲しい、興味をもって欲しいという思いでリポートをお届けしてきました。また、できるだけ「生きた」情報を提供するために、自身が生活する中で出会った事、経験した事を中心にお伝えしてきましたが、いかがでしたでしょうか？

JICAがタンザニアへ支援を開始して今年で30年になります。その間、道路、電気、上下水整備など国の根幹となる部分には技術協力を行い、草の根レベルでは1000人を超える青年海外協力隊員を派遣してきました。長年にわたる国際協力の歴史がある日本とタンザニアですが、残念なことに日本人はこの事をあまり知りません。一方、タンザニア人は日本人をラフィキ（友達）と呼び非常に親しみを持ってくれています。

自身の活動はこれで終わりますが、今後も80人を超える協力隊員がタンザニアの住民と草の根活動を続けていきます。人々の生活が一日で良くなるような魔法はありません。協力隊員は日々試行錯誤しながら現地の人々と共に、JICA事業はタンザニア政府と共にそれぞれ奮闘し続けていくことでしょ。現地の人と同じ目線に立ち生活・活動をしてきた事でタンザニアの「素」の部分を知ることができた今、2年前よりもタンザニアという国、人を好きになりました。

2年間ありがとうございました。アサンテサーナ（ありがとう）タンザニア。

村落開発普及員 市原真須美



生涯学習情報コーナー

智 究 人

いつでも、
どこでも、

だれでも、
なにからでも、

通算 第81号



生涯 夏休みチャレンジクラブ

教育委員会と町生涯学習研究所生涯学習部では、夏休みの児童の居場所づくりを目的とした「夏休みチャレンジクラブ」を町民センターで開催しました。

この事業は、夏休みの長期休業中、共働きなどで保護者が日中、自宅にいない児童の居場所づくりのために実施しており今年で2年目となります。

7月26日から8月10日までの期間中（土・日除く）町民センターの体育文化団体連絡室を自主学習や自由研究が自由に行える場として開放しました。また同期間、学習支援の一環とした



虫捕りや理科実験にもチャレンジ

「チャレンジさんすうクラブ」（全7回）、と、国際理解を深めるための「子ども英語クラブ・ペピーキッズ」（全6回）を実施しました。

「さんすうクラブ」は、算数や計算の苦手な児童たちの学習支援を中心として、町生涯学習推進アドバイザーを講師に、参加者を低・中・高学年に分けて楽しく学びました。

また「ペピーキッズ」では、国際交流員のリア・パーズを講師に、英語を使ったゲームなどを通して国際理解を深めました。



村本 正幸
生涯学習推進アドバイザー



平林 照雄
生涯学習推進アドバイザー

生涯 教育相談電話

教育委員会では、家庭教育をはじめ教育に関する相談専用電話を設置し、悩みや相談を受け付けています。

相談専用電話 ☎25-4976
（よくならうと覚えてください）

相談内容
学校生活、異性、交友、いじめ、非行、子育て、しつけ、生活など

受付時間 月曜日～金曜日
午前9時～午後4時

相談員



生涯 生涯学習フェスティバル

第17回足寄町生涯学習フェスティバルを開催します。誰でも気軽に参加できますのでぜひご参加ください。

主催 足寄町
足寄町生涯学習本部

期間 10月1日(金)～11月30日(火)

会場 町民センターほか
町内の生涯学習関連施設

内容 町民芸術祭、足寄町文化祭、町民マラソン大会・ウォーキング、女性のつどい他
生涯学習に関すること全般

詳細 教育委員会生涯学習室
☎25-3188

生涯 第49回足寄町文化祭

生涯学習フェスティバル協賛事業の「第49回足寄町文化祭」では、町民の皆さんからの出展作品を募集します。

町民センター全館を展示会場として、書道や絵画、各種創作作品など、さまざまな分野の作品が毎年出展され、文化祭に花を添えています。

日ごろ、創作活動を行っているサークルから個人の出展まで、活動の発表の場として皆さんの作品をお待ちしています。

展示期間 10月21日(木)～11月3日(木)

展示会場 町民センター

募集作品 書道、絵画、陶芸作品、生け花、創作人形、その他創作作品全般

出展数 一人3点まで

搬入 10月19日(火)・20日(水)
午前9時～午後8時

搬出 11月4日(木)
午前9時～午後8時

申込先・詳細 教育委員会生涯学習室
☎25-3188

いすを地域集会施設に譲ります

教育委員会では、宝くじ助成金を活用して購入したいすを町民センターに配置しました。これに伴いこれまで多目的ホールや会議室で使用していたパイプいすの一部を廃棄処分することになりました。

つきましては、パイプいすを必要とし、地域集会施設を有する自治会にお譲りしますので、処分内容等を参照の上、お申し込みください。

なお、町（総務課契約財産室・福祉課保健福祉室）で管理しているコミュニティセンター等の公共施設は、別途所管替えを行い随時配置予定ですので、対象外といたします。

また、個人や団体等へのお譲りはいたしませんのでご了承ください。

処分内容

廃棄処分するいす	80脚
内訳 ひじあて付き	30脚
ひじあてなし	50脚

処分該当自治会
地域自治会等で建設・管理している地域集会施設（13施設）の自治会
1施設当たりへの処分数
1施設に10脚程度



ひじあてなしいす



ひじあて付きいす

詳細 教育委員会生涯学習室
☎25-3188

博物館情報
フォストリーへGO

「恐竜立版古」全国へ

この夏新たに制作・販売した「立版古」が好評です。学芸員が説明する作り方教室には43人が参加しました。

「立版古」は、江戸時代から続く伝統的なペーパークラフトで、独特の立体感を楽しむことができます。博物館のグッズショップでも売れ行き好調で2カ月で1000個を販売しています。

8月9日には、NHKが取材をし、全国放送されました。今後も改良を重ね足寄の化石の普及に役立てていきたいと考えています。

詳細 博物館 25-9100



総合体育館情報

イチオシ!

体育館の使用制限について

足寄中学校の屋内体育館改築工事に伴い、授業・行事・部活動等への支障を軽減するために、4月から総合体育館アリーナを中学校屋内体育館の代替施設として使用しています。

10月中旬からは、次のとおり町民の皆さんの使用を制限させていただくこととなりますのでご協力願います。

10月中旬～12月下旬・2月

平日 午前9時～午後6時20分

1月(冬休み期間を除く)

平日(月・木) 午後3時～6時20分

(火・水・金) 午後4時～6時20分

詳細 総合体育館 25-3191



部活動に励む中学生

図書室ほっと情報

好評!特集コーナー

図書室のリニューアルオープン後から、とても多くの皆さんにご利用いただいております。

特に特集コーナーや貸出ランキングコーナーは、大変ご好評をいただいております。特集コーナーでは、ミステリー本やホラー本の特集を組み、お薦めの本を分かりやすく配置しています。

今後もさまざまな特集を予定していますのでご期待ください。多くの皆さんにご利用いただけるよう努めてまいります。

詳細 図書室(町民センター内)

25-3188



社会教育事業のお知らせ

9月から12月までの主な事業予定

読み聞かせ

●ブレイメンのお話し会

開催日 9月18日(土) 10月16日(土)
11月20日(土) 12月18日(土)

時間 午後1時～2時

場所 町民センター子ども図書室

対象 幼児～小学校低学年

詳細 教育委員会生涯学習室

●絵本の会「はらっぱ」

開催日 9月25日(土) 11月27日(土)
12月25日(土)

※10月はお休みです

時間 午前10時30分～11時

対象 幼児～小学校低学年

詳細 絵本の会「はらっぱ」事務局

25-4974

●「おはなしたんぽ」

開催日 10月12日(火) 11月9日(火)
12月14日(火)

時間 午前11時～11時30分

対象 乳幼児～幼児

詳細 「おはなしたんぽ」事務局

25-7487

子育て・家庭教育

●子育て支援・学習と交流の会

「すくすく」

開催日 9月16日(木) 10月14日(木)
11月18日(木) 12月9日(木)

時間 午前10時10分～11時50分

場所 町民センター第1・2会議室

その他 事前申し込みが必要です。

※託児所もあります

詳細 教育委員会生涯学習室

●子育て支援「リサイクル」の日

開催日 9月28日(火) 10月19日(火)
11月16日(火)

時間 午前10時～11時30分

場所 町民センター第1・2会議室

詳細 教育委員会生涯学習室

生涯学習事業

●町民センターロビー展

10月1日(金)～14日(木)

足寄中学校学校祭展

10月4日(月)～11日(月)

防火週間入選作品展

10月21日(木)～11月3日(水)

足寄町文化祭作品展

新刊案内

一般書

乙女の密告(第143回芥川賞受賞作品)

赤染 晶子

ゆんでめて 畠中 恵

ブレイズメス1990 海堂 尊

あんじゅうー三島屋変調百物語続一

宮部みゆき

呉越春秋 湖底の城1巻 宮城谷昌光

西巷説百物語 京極 夏彦

終わらざる夏 上・下 浅田 次郎

一週間 井上ひさし

ふたりの距離の概算 米澤 穂信

今日を刻む時計 宇江佐真理

児童書

ホネホネすいぞくかん 松田 素子

アンモナイトの森で 市川 洋介

くまのつきのわくん 片山 令子

ダンス・ダンス! 田部 智子

ここからどこかへ 谷川俊太郎

だれかがぼくを 内田麟太郎

じゃがいもポテトくん 長谷川義史

ねずみさんのおかいもの 多田ヒロシ

うがいライオン ねじめ正一

まいごのしろくま アンドレ・ダーハン

●第31回足寄町女性のつどい

日時 11月28日(日)

午前10時～午後3時15分

ところ 町民センター多目的ホール

主催 女性のつどい実行委員会

内容 基調講演「出会いを生かせば

道は開ける」

講師 中村文昭氏(実務家)

ほか

その他 詳細が決まりしだい自治会回

覧等にてお知らせします。

詳細 教育委員会生涯学習室

社会体育事業

●第31回町民マラソン大会兼

第16回町民ウォーキング

開催日 10月11日(月・祝日)

場所 陸上競技場ほか

対象 町民(幼児から一般)

参加料 無料

詳細 総合体育館

●元氣アップ健康教室

開催日 11月10日(水)・17日(水)・24日(水)

時間 午後7時30分～9時

場所 総合体育館ほか

対象 18歳以上の町民

詳細 総合体育館

お問い合わせ・連絡先

生涯学習室 25-3188

総合体育館 25-3191

足寄町民

ふれあいスポーツ大会

8月29日、第8回足寄町民ふれあいスポーツ大会が町内3カ所のパークゴルフ場と陸上競技場で開催されました。大会は16の自治会地区連合会から28チーム165人が出場したパークゴルフ競技と8地区60人が出場したレクリエーション競技でそれぞれ優勝を目指し競い合いました。



また会場では選手の応援に来た方や少年団に所属している小学生らを対象にした交流ゲームも行われ、参加者はホールインワンゲームやパン食い競争などで交流を深めていました。

成績 優勝…緑栄連合会
準優勝…西区連合会
3位…中島区連合会

地上デジタル放送

難視聴地域の視聴対策

これまでご覧いただいていた地上アナログ放送は、平成23年6月末で通常番組が終了します。それまでの間に地上デジタル放送（地デジ）への準備が必要です。

検討を本年冬までに実施することといたしました。

町では、町内電器店にご協力いただき、地デジ難視聴地区の情報を確認するとともに、地デジが視聴できない可能性のある自治会の各世帯に対し、受信状況についてのアンケートを実施しました。アンケート結果は、地デジが見られない可能性の高い地域ということもあり、地デジへの準備をされていない世帯が多く、低い回答率となりました。中でも、地上アナログ放送（VHFとUHF）、地デジ、衛星放送の違いをご理解されていない方が多く見受けられた結果となりました。例えば、アンテナを数メートル移動する、アンテナや増幅器（ブースター）を交換などすることで視聴可能となる場合もあり、受信可能か否かの判別が非常に難しいことから専門業者に委託して地デジ電波の到達範囲および難視聴世帯の完全な把握と、その対応策の具体的な

地上アナログ放送は視聴できるが、地デジが視聴できないご家庭には、地デジ（NHKの2波と日本テレビ、TBS、フジテレビジョン、テレビ朝日の民放キー局）を衛星放送により視聴する「衛星によるセーフィネット（安全策）」の仕組みを国が無料で用意しています。暫定的には、この方式により地デジを視聴いただきたいと考えています。

なお、芽登・喜登牛地区および稲牛地区につきましては、町が整備する携帯電話伝送路を活用した施設を本年度中に整備する予定です。

町では、国や放送事業者とともに、来年7月にテレビが見られない世帯が発生しないよう対策を進めてまいります。具体的な難視聴地区の対応策につきましては、調査結果が出る本年12月ごろにあらためてお知らせいたします。

詳細 役場総務課企画財政室

☎25-214141内線311

町民防災講座

第32回
家族で安心して暮らすために

はその話を紹介したいと思います。1926年の十勝岳の噴火に伴って発生した泥流は、フラヌイ川（現在の富良野川）を流下し、ふもとの集落を次々にのみ込んで、合計144人の犠牲者を出す大惨事を引き起こしました。日新地区（上富良野町）は特に被害が深刻で、32戸のうち30戸が全壊してしまいました。しかし、その地区の中で、Sさん一家11人は、一人の犠牲も出さずことなく助かることができました。



9月1日は「防災の日」です。「政府、地方公共団体等関係諸機関をはじめ、広く国民が台風や高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する」ための日です。1923年の同日、近代日本で最大の被害を出した「関東大震災」が発生したことから定められました。この日には、全国で防災訓練や防災に関わる講演会などが行われています。年に一度でも「防災」について考え、家族や地域の人と話し合う機会ができれば、いざというときに大いに役立つことでしょう。

以前私は、家族や近所の人と防災について日ごろから話しておくことの大切さを感じる話に出会いました。今回

さなものをかばい、互いに助け合うこと」といったことを話し、いざというときの行動を子どもたちに具体的に指示していました。

例えば次男には、大雨が降ったときに川の様子を見て異常があれば知らせること、長男には避難時に馬を連れて逃げることで、長女には四女を背負って他の子どもたちを連れて逃げるといったことです。



大泥流が集落を襲ったその日、Sさん一家は、父親の日ごろの指示通りに行動し、直下を泥流が通り過ぎる中、全員が高台に避難して、難を逃れることができました。

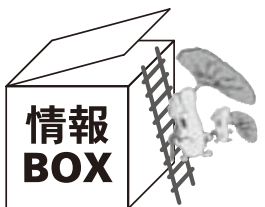
人は災害時に、とつさに適切な行動をすることはできません。一度でも、いざというときの行動を話しておくことによって、あなたやあなたの大切な人の命を守るようになります。自宅から一番近い避難所やそこへ行くまでの道、離れ離れになってしまったときの連絡方法などをこの「防災の日」をきっかけに、今一度、家族で確認しておきたいですね。

（環境防災総合政策研究機構

主任研究員 伊藤晋）

詳細 役場総務課企画財政室

☎25-214141内線311



お知らせ

地上デジタル放送 無料受信相談会

現在の地上アナログ放送は平成23年6月末までに通常放送が終了します。7月1日以降はお知らせ画面等の表示が中心となり、7月24日までに地上デジタル放送に完全移行します。アナログ放送をご視聴の方は、地上デジタル放送でご覧いただくための受信準備が必要となります。

総務省北海道東テレビ受信者支援センター（デジサポ）では無料相談会を開催します。気軽にご相談ください。

日時 9月27日(月)～28日(火)
午前9時30分～午後3時30分
場所 役場庁舎1階ロビー
(道銀派出所前)
詳細 役場総務課企画財政室
企画調整担当
☎25-2141内線314

宝くじは地域づくりに 役立っています

コミュニティ助成事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、自治会等の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的として行われるものです。

平成22年度は、コミュニティ活動の推進を図るため、町内のコミュニティ組織が、講演会やイベントを行う際に貸し出す備品（演台、司会者台、いす）を町民センターに整備しました。

このように宝くじは、地域で活用され広く社会に役立っています。



新人を紹介します



伊藤 理江

国民健康保険病院看護師

・年齢 22歳
・出身 網走市
・趣味 料理、ドライブ
「皆さんこんにち。私の笑顔で皆さんを元気にできたらと思い足寄町にやってきました。新たな土地で多くを学び、成長していけるよう頑張ります。町内で見掛けた際は、声を掛けてください」



アカエゾマツの立派な樹体を支えているのはもちろん根

植物に必要なのは太陽の光と水や養分です。海中の植物プランクトンや海藻は、水中で光を浴びながら周囲の水に溶け込んだ養分を吸収します。植物が陸上に進出したとき、それまで周囲に同時に存在した光と養分が天空と地下に分断されました。

植物は陸上に進出するにあたり、地下の水や養分を得るための根を作りました。根がなければ植物は水辺に張り付いたまま、限られた陸上動物しか養えず、人間も存在しなかったでしょう。植物は陸上に進出するにあたり、地下の水や養分を得るための根を作りました。根がなければ植物は水辺に張り付いたまま、限られた陸上動物しか養えず、人間も存在しなかったでしょう。

詳細 九州大学北海道演習林
☎25-2608

自然探訪

第69回『根がもたらしたもの』

(九州大学北海道演習林 菱拓雄)

よう。加えて植物は根を発達させることで、天空の光を求める葉を配置するための丈夫な幹を支えることができます。かくして陸上に進出した植物たちは天空の光を巡って背比べを始めました。背比べ競争に最も成功したのが樹木です。

日時 9月26日(日)
午前9時30分～午後2時
場所 オンネットー国設野営場
内容 自然ふれあい教室
オンネットーの散策路で森に親しむ教室を開催します。小学生から大人までどなたでも参加ください(定員各50人)。申し込みは当日会場で受け付けます。
①雌阿寒岳登山コース
受付…午前6時～6時30分
雌阿寒温泉前広場
②オンネットー湖岸遊歩道コース
③湯の滝遊歩道コース
各受付…午前9時30分～10時
オンネットー国設野営場
※雨天の場合は一部内容を変更して実施します。

詳細

あしよろ観光協会

☎25-6131



無料送迎バス運行

午前8時30分発↓午前9時30分着

あしよろ銀河

ホール21

オンネットー

国設野営場

行き

午後3時15分着↑午後2時15分発

帰り

本別から

第38回本別町音楽祭

町内の各団体、サークルの皆さんが一堂に会し、日ごろの活動の成果を披露します。プラスバンド、ギター演奏等秋の夜長に、美しい音色、歌声をお楽しみください。多数のご来場をお待ちしています。

日時 9月25日(土) 午後6時開演
場所 本別町中央公民館大ホール
出演団体

本別ジュニアプラスアンサンブル、本別高等学校吹奏楽部、本別プラスアンサンブル、おやじバンド

詳細 本別町中央公民館内文化振興担当
☎22-5111

陸別から

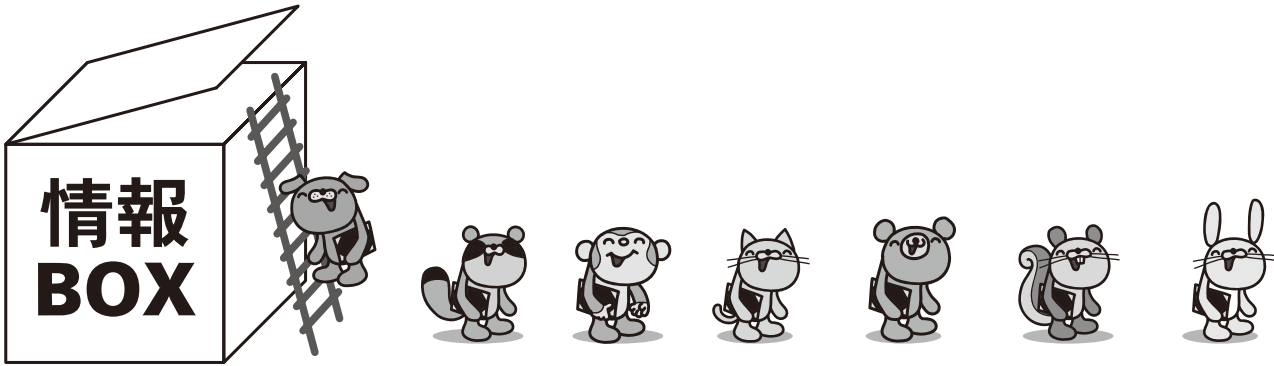
第2回ふるさと銀河線 りくべつ鉄道まつり

今年も婚カツ列車が発車します。しばれ君のふわふわドームも登場します。

日時 9月19日(日) 午前10時～午後4時
場所 駅前多目的広場
イベント

銀河線縁日開店、ふわふわドーム(しばれ君)、バルーンアート、婚カツ列車発車、陸小ソーラン踊り、リコーダーミニコンサート、子供ビンゴ大会、鉄道グッズオークション、カントリーボーイショー、お笑いステージショー、大抽選会

詳細 陸別町観光協会事務局
☎27-2141



募 集

池北三町行政事務組合消防職員募集

足寄消防署募集人員、受験資格

- ・ 1 人募集（一般消防職）、昭和62年 4 月 2 日以降の生まれで平成23年 3 月末日までに高等学校卒業または卒業見込みの人

本別消防署募集人員、受験資格

- ・ 1 人募集（救急救命士）、昭和61年 4 月 2 日以降の生まれで救急救命士の資格を有する人、または受験資格を有する人（平成23年 3 月末日までに受験資格を有する見込みの人を含む）

共通事項

- ・ 採用された町に居住できる人
- ・ 普通自動車（オートマチック限定は除く）または大型自動車運転免許を取得している人（平成23年 3 月末日までに取得見込みを含む）
※大型自動車運転免許の未取得者は、採用後の取得が必要です
- ・ 色覚、聴覚、言語および運動機能等に支障がなく、両眼視力（矯正含む）が 0. 8 以上の人
- ・ 日本国籍を有し、地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人

申込書の請求

足寄町、本別町のホームページからダウンロードが可能です。郵送による請求は、封書の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きして、3 0 0 円切手（特定記録郵便利用のため）を張ったあて先明記の返信用封筒（長型 3 号）を必ず同封してください。

募集期間 9 月15日(木)まで

採用予定日 平成23年 4 月 1 日

※試験種目など詳しくはお問い合わせください。

請求先・詳細 〒0 8 9－3 7 0 1 足寄町北 1 条 4 丁目52番地
池北三町行政事務組合消防本部消防課 ☎2 5－3 6 0 1

自衛官募集

募集種目	募集資格	受付期間	試 験 日
防衛大学校学生	高卒（見込みを含む）21歳未満の方	10月 1 日 まで	1 次 11月 6、7 日 2 次 12月14－18日
防衛歯科大学校学生			1 次 10月30、31日 2 次 12月 8－10日
看護学生	高卒（見込みを含む）24歳未満の方		1 次 10月23日 2 次 11月20、21日

詳 細 自衛隊帯広募集案内所 ☎0 1 5 5－2 3－8 7 1 8

第 2 回農業青年との 婚活ツアー参加者募集

日 程 11月 5 日(金)－ 7 日(日)
募集人数 10人
対 象 農業・農村に関心のあ
る20歳以上の独身女性
参 加 費 3, 0 0 0 円
※集合解散地の帯広駅までは往復
自費での参加になります。
申込締切 9 月30日(木)
申込先・詳細 農業委員会事務局
☎2 5－2 1 4 1 内線 2 8 2

お知らせ

九州大学公開講座

日 時 10月 2 日(土)午後 5 時－
3 日(日)午後 3 時30分
場 所 九州大学北海道演習林
内 容 十勝の森の現況、樹木
の見分け方、野外実習等
対 象 高校生以上、定員15人
申込締切 9 月24日(金)
申込先・詳細

九州大学北海道演習林
☎2 5－2 6 0 8

第 4 回足寄子供相撲大会

日 時 9 月23日(木)祝日
午後 1 時30分－ ※雨天中止
場 所 足寄神社常設土俵
参加対象 幼児、小学生、中学生
競技内容 トーナメント戦ほか
※参加賞のほか入賞者には賞状や
メダル、副賞などを用意してい
ます。
申込先・詳細
足寄子供相撲大会実行委員会
☎0 9 0－7 6 5 5－9 8 5 6

子ども手当の申請は 9 月30日までに

今年 4 月から子ども手当制度が
始まりました。子ども手当は、次
代の社会を担う子どもの健やかな
育ちを社会全体で応援するため、
中学校修了までの子ども 1 人につ
き月額 1 万 3 千円を親等に支給す
る制度です。今年 4 月分からの子
ども手当を受給するためには、 9
月30日までの申請が必要です。ご
注意ください。

対象者

- ・ 今年 3 月末現在、児童手当を受
給されていた方で、新たに子ど
も手当の支給対象となる子ども
（中学生 2、 3 年生）を養育し
ている方
- ・ 今年 3 月末現在、児童手当を受
給されていない方で、子ども手
当の支給対象となる中学校修了
前の子どもを養育している方

申請先・詳細

役場福祉課保健福祉室福祉担当
☎2 5－2 1 4 1 内線 1 4 4

東京と足寄を結ぶ ふるさと会について

第31回東京と足寄を結ぶ・ふる
さと会が10月30日(土)に東京都で開
催されます。毎年多くの方が集ま
り、交流、交歓を深めています。
東京都や近県に住んでいる足寄
町出身やゆかりのある、ふるさと
会に登録されていない方のお名前
と住所をお知らせください。
足寄からふるさと会に出席を希
望する方はお問い合わせください。
詳 細
役場総務課総務室広報広聴担当
☎2 5－2 1 4 1 内線 3 3 4

法務局「なるほど講座」 公証役場「公証人講座」

法務局の業務と公証役場が取り
扱う業務を説明します。参加料は
無料です。気軽に参加ください。
日 時 10月 2 日(土)
①午前10時30分－正午
②午後 1 時30分－ 3 時30分
内 容
①相続と登記
②遺言制度とその周辺について
場 所 帯広市とかちプラザ
定 員 各講座40人
申込期間 9 月28日(火)まで
申込先・詳細
釧路地方法務局帯広支局総務課
☎0 1 5 5－2 4－5 8 2 3

新築住宅の税額軽減措置

今年中に建設する住宅について、
床面積などが一定の要件に該当す
る場合は、来年度から課税される
固定資産税が一定期間減額されま
す。減額には「新築住宅に対する
固定資産税の減額の規定の適用を
受けようとする申告書」の提出が
必要です。
詳細 役場住民課税務室賦課担当
☎2 5－2 1 4 1 内線 2 3 3

家屋を取り壊した方へ

今年中に取り壊した家屋には、
来年度から固定資産税がかかりま
せん。まだ届け出されていない方
は「家屋滅失届」を提出してくだ
さい（法務局への滅失登記をした
ものは除きます）。なお、お電話
での連絡も受け付けます。
詳細 役場住民課税務室賦課担当
☎2 5－2 1 4 1 内線 2 3 3

道障がい者条例を ご存じですか

この条例は平成22年 4 月 1 日か
ら全面的に施行されています。条
例の主な施策の柱は次の 3 つです。
・ 市町村が進める障がい者の暮ら
しやすい地域づくりの取り組み
を支援します。
・ 地域で生き生きと暮らせるよう、
障がい者の就労支援を推進しま
す。
・ 障がい者の権利擁護や地域の課
題の解決に努めます。
詳細 十勝総合振興局保健環境部
☎0 1 5 5－2 6－9 0 7 9

家屋実地調査にご協力を

今年、家屋（車庫・物置を含む）
を新築・増築・改築した方を対象
に、家屋の実地調査を行っていま
す。この調査は固定資産税の評価
額を算出するために、家屋の間取
りや使用素材を確認させていただ
くものです。また 2 年後の評価替
えに向けて、家屋や土地の課税漏
れや軽減措置の適用が正しくされ
ているか固定資産評価補助員が実
地調査を行っています。皆さんの
ご協力をお願いします。
詳細 役場住民課税務室賦課担当
☎2 5－2 1 4 1 内線 2 3 3

9 ・ 10月は自動車点検 整備推進運動強化月間

キャッチコピー
「しっかり、点検。うまれる、安
心。」～点検・整備は、安全とエ
コにつながります。～
詳 細 道運輸局帯広運輸支局
☎0 1 5 5－3 3－3 2 8 1

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室広報広聴担当まで

中鉢 香好^{このちゃん}

(平成20年9月1日生まれ)
3姉妹の末っ子で一番やんちゃです。静かだなと思うとどこかでいたずらをしています。いつまでもかわいらしい香好でいてね。

博文・直子^{ちゃん}の子
(西町4丁目)



佐藤 美羽^{みうちゃん}

(平成20年9月3日生まれ)
いつも笑顔で幸せいっぱいの美羽。お兄ちゃんをいじめすぎることもあるけれど、これからもしっかり者のお姉ちゃんとして頑張ってね。

圭一・留美^{ちゃん}の子
(白糸)



赤間 聡太^{そうたちゃん}

(平成20年8月13日生まれ)
頑固者だけど、とっても甘えん坊。はたらく車が大好きで、続けて何回も同じ本を読まされます。明るく元気に、でもゆっくり大人になってほしいです。

恵一・裕美^{ちゃん}の子
(北3条2丁目)

ひとのうごき

8月末の住民基本台帳

人 口	7, 8 7 4 人 (－1)
男	3, 8 2 3 人 (+4)
女	4, 0 5 1 人 (－5)
世 帯	3, 6 6 0世帯 (+3)
	() 内は前月比

今月の表紙

8月15日に行われた「足寄ふるさと盆踊り」でのスナップです。

(⇒2－3ページ)

編集後記

☆「雨の中の花火大会はこりごり」。
私は2年前の編集後記にこう書きました。

☆今年の天気はというと雨。しかも2年前よりも雨の勢いが強かったと思います。花火大会のときにはちょうど雨がやんだのですが、盆踊りのときには勢いよく雨が降っていました。雨にぬれないよう、かっぱを着てカメラにビニール袋をかけて撮影。カメラが壊れないかとひやひやしました。

☆2年前の言葉を訂正します。「雨の中の写真撮影はこりごり」です。

広報あしよろ9月号 No.689

発 行：足寄町
編 集：総務課総務室 ☎25－2141 内線334
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1
<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>